



トルコの復興支援のための県職員派遣



○トルコの復興支援に向けた調査団が国際協力機構（JICA）から派遣されることとなり、調査団の一員（都市計画の専門家）として県職員が参加します。

1. 派遣者

出野上 聡 兵庫県参事（兵庫県住宅供給公社理事長）

<経歴>

- ・ H24.4 丹波県民局丹波土木事務所まちづくり参事
- ・ H26.4 県土整備部住宅建築局公営住宅課長
- ・ H29.4 県土整備部まちづくり局長兼危機管理員
- ・ H30.4 県土整備部住宅建築局長
- ・ H31.4 まちづくり部長
- ・ R3.4～ 現職

作成年月日	令和5年3月16日
作成部局	危機管理部防災支援課

2. 派遣期間

3月19日（日）～3月28日（火）（10日間）

3. 活動内容

トルコ南東部地震復旧・復興検討に係る調査（JICA調査団）

- ・ 首都アンカラでのトルコ政府行政官への兵庫県の復興経験・知見の共有
- ・ 復旧・復興に関する被災自治体との協議
- ・ 都市の復興計画や復興行政分野における

今後の我が国としての支援に対するアドバイス 等を予定（行程はJICAで調整中）

【問合せ先】 危機管理部防災支援課防災企画班 内線5352・直通362-9870

(参考) 本県のトルコ地震 (R5.2.6) への対応



ひょうごトルコ支援プロジェクト

☑ 長年本県と交流のあるトルコを支援するため、ひょうごトルコ支援プロジェクトを実施

➤ ふるさとひょうご寄附金

- ・トルコへの支援活動を行う県内の民間団体等の活動費を助成する「トルコ地震復旧・復興応援プロジェクト」を立ち上げ (2/15～)

➤ 見舞金

- ・駐日トルコ大使館に見舞金100万円を贈呈(2/10)

➤ 義援金

- ・議会、市町・民間団体等13団体と共同で義援金を募集 (2/10～)

【寄附等状況 (3/16時点)】

ふるさとひょうご寄附金	10,056,700 円
義援金	16,515,671 円

対象事業	事業内容	支援内容
支援人材の派遣及び研修の受入	こころのケア、インフラ復旧、復興計画への助言等を行う人材の派遣及び研修の受入等の活動に要する経費 ①交通費等 ②資機材の購入費等	1名あたり 最大60万円
支援物資等の購入・輸送	支援物資及び資器材の購入・輸送に要する経費 ※受援体制が整っている特定の提供先がある場合に限る	1団体あたり 最大30万円

その他の支援

☑ ひょうごトルコ友愛基金による支援

- 毛布 (1,500枚以上) とボトル入り飲料水(トラック1台分)を兵庫県のロゴ入りトラックで被災地へ提供

☑ JICA国際緊急援助隊の枠組みへの協力

- 医療チームへ県立病院の医師を派遣

☑ 国際防災・人道支援協議会 (DRA) による支援

- HAT神戸に集積する国際防災関係機関とともにDRA緊急会議を開催し、支援内容を議論 (3/9)

参考：トルコとの交流実績

☑ ひょうごトルコ友愛基金

1999年に発生したトルコ北西部地震の際の県民の義援金を原資として設立。金額：236,422千円

➤フェーズⅠ (2000年～2014年)

- ・震災遺児・孤児(延べ5,752人)に奨学金給付
- ・県国際交流協会による青少年交流事業実施 等

➤フェーズⅡ (2014年～)

- ・兵庫とトルコの高校生同士のオンライン交流
- ・トルコ国内学生の防災活動顕彰事業 等